



八戸

女子サッカー部 9年連続全国へ

八学大

「今年こそ勝ちたい」

24日に開幕する全日本大学女子サッカー選手権に9年連続で出場する八戸学院大学女子サッカー部の小川啓示監督と選手ら計5人が18日、八戸市庁を訪れ、熊谷雄一市長に悲願の全国初勝利を誓った。

表敬訪問したのは、小林ちひろ副主将（4年）、平山珠梨副主将（同）、早坂瑠菜選手（短期大学部2年）、三浦萌愛マネジャー（同）。同部は9、10月の東北地域大学女子サッカーリーグで2勝1敗の2位となり、優勝した仙台大と共に全国への出場権を得た。初戦は24日の1回戦で活水女子大（九州）と対戦する。

小林副主将は「全国大会は9年連続出場だが、まだ一度も勝ったことがない」と悔しさをにじませ、平山副主将は「全国で1勝することを目標にして頑張ってきた。今年こそ勝ちたい」と意気込みを語った。（三好陽介）
全国大会1勝を誓つ小川監督と選手ら